

地方議題

(案)
**令和6年度
北海道・東北ブロック土木部長等会議
合意事項**

地域の守り手でもある建設産業の中長期的な担い手の確保・育成に向け、発注者として、建設業の生産性向上と働き方改革を加速化させることは急務である。

そのため、北海道・東北ブロックにおける国、道・県及び政令市で構成される当会議メンバー相互が連携し、担い手3法の改正を踏まえ、令和7年度においては、昨年度の合意事項に加え、次のステップとして、施策の努力目標を以下のとおり定め、この実現に向け各機関が取り組みを進める。

また、今年度においても、本趣旨に鑑み、建設業働き方改革加速化に向け積極的に取り組む。

【北海道・東北ブロックにおける共通目標（概要）】

◆ 週休2日工事の普及・拡大

- 全ての発注機関が月単位の週休2日工事（発注者指定方式）で発注
- 業界団体との連携による統一的土曜閉所日を「毎週」実施
- 国・道・県・市町村において工事の平準化に取り組む

◆ ウィークリースタンスの推進

- 国・道・県において業務及び工事におけるウィークリースタンスの徹底と実態把握を実施

◆ 検査書類限定型工事の推進・ペーパーレス化

- 国・道・県・政令市において検査書類限定型工事を推進
- 国・道・政令市において工事書類の原則電子化及び二重納品防止によりペーパーレス化を推進

◆ 建設現場におけるDXの推進

- 国・道・県・市町村において工事における情報共有システム（ASP）、遠隔臨場（ウェアラブルカメラ等）を市町村へ拡大
- 全ての発注機関が国のDXセンターや建設現場を活用した講習会等による担い手育成・確保の連携強化
- 国・道・県・政令市においてICT工事の更なる普及・拡大
- 国・道・県・政令市において3次元設計(BIM/CIM)の更なる活用推進
- 国・道・県・政令市においてプレキャスト製品の活用推進